

かながわ人づくり推進ネットワークとは…
 学校や家庭、地域などで、「かながわ教育ビジョン」を様々な主体と共有し、実効性のある人づくりを県民総ぐるみで進めていくためのネットワークとして形成していくものです。

◆一部改定に向けた県民論議とかながわ人づくり推進ネットワーク幹事会等の開催記録
 (提言Ⅰ) 「かながわ教育ビジョン」の一部改定に関する提言 (平成26年6月10日) まで

日時	会場	主な内容
平成25年11月9日(土)※1 かながわ人づくりコラボ2013	県立神奈川総合高等学校	1 基調提案 2 教育論議 3 記念講演
平成25年12月7日(土)※2 かながわ教育フォーラム相模原大会	県立相模原中等教育学校	1 基調提案 2 ワークショップ 3 記念演奏 4 教育論議
平成26年1月17日(土) かながわ教育フォーラム小田原大会	県立小田原高等学校	1 基調提案 2 ワークショップ 3 記念演奏 4 教育論議
平成26年5月24日(土) かながわ教育フォーラム横浜大会	県立横浜平沼高等学校	1 基調提案 2 教育論議

・県民論議
 ・幹事会等
 幹事会 4回、検証・改定検討チーム打合せ 4回

(提言Ⅱ) 「かながわ教育ビジョン」の一部改定に関する提言 (平成27年5月12日) まで

日時	会場	主な内容
平成26年7月19日(土) かながわ教育フォーラム鎌倉大会	鎌倉女子大学	1 基調提案 2 ワークショップ 3 教育論議
平成26年11月1日(土) かながわ人づくりコラボ2014	横浜西公会堂	1 基調提案 2 教育論議

・幹事会等
 幹事会 3回、検証・改定検討チーム打合せ 9回
 ※1 かながわ人づくりコラボ:教育ビジョンの推進状況などを基に、県民と検証を行い、課題解決に向けた今後の方向性について議論する場
 ※2 かながわ教育フォーラム:教育ビジョンの第4章・第5章の検証と改定に向けて、県民と実効性のある教育論議を深める場

◆かながわ人づくり推進ネットワーク幹事会名簿 平成27年4月現在 (五十音順 ◎幹事長 ○副幹事長)

氏名	職名	氏名	職名
荒田 一夫	社会福祉法人神奈川県社会福祉協議会 経営相談員	関 佳史	株式会社テレビ神奈川 取締役 営業本部長
○有馬 武裕	神奈川県公立小学校長会 会長	◎高木 展郎	横浜国立大学教育人間科学部 教授
石川 美邦	神奈川新聞社 編集委員	高橋 悟	公益財団法人神奈川県体育協会 専務理事
伊藤 大郎	神奈川県立特別支援学校校長会 会長	○田代 正樹	株式会社たしろ薬品 代表取締役社長
上野代 政範	神奈川県PTA協議会安全互助会 副理事長	土屋 寿美	神奈川県市町村教育長会連合会 事務局代表
遠藤 泰子	神奈川県PTA協議会 副会長	鶴岡 貴美子	かながわ子ども・若者総合相談センター NPO 相談・支援アドバイザー
大石 幸和	神奈川県立高等学校PTA連合会 副会長	時乗 洋昭	神奈川県立高等学校校長会 副会長
小川 義一	横須賀市立夏島小学校 校長	○内藤 昌孝	神奈川工科大学 顧問
興 俊道	公益社団法人神奈川県私立幼稚園連合会 副会長	中島 徳顕	国立研究開発法人 電子航法研究所 航空交通管理領域 副領域長
○小宮 重寿	神奈川県教育委員会教育局総務室 室長	畑野 耕逸	一般社団法人神奈川県経営者協会 専務理事
坂野 慎二	玉川大学教育学部 教授	濱谷 海八	一般財団法人神奈川県私立中学高等学校協会 理事
佐藤 晴雄	日本大学文理学部 教授	矢澤 知恵子	一般社団法人神奈川県専修学校各種学校協会 副会長
島田 雅幸	神奈川県公立中学校長会 会長	湧井 敏雄	一般社団法人神奈川経済同友会 専務理事
清水 泰成	元神奈川県立高等学校PTA連合会 役員		

平成26年度末退任幹事 (役職は退任時のもの)

氏名	職名	氏名	職名
石部 裕通	一般社団法人神奈川県経営者協会 専務理事	橋本 俊幸	神奈川県市町村教育長会連合会 事務局代表
岩間 章	神奈川県公立小学校長会 会長	益田 麻衣子	神奈川県PTA協議会 副会長
香山 哲哉	神奈川県公立中学校長会 会長		

○提言Ⅰの作成まで
 平成26年度6月退任幹事 (役職は退任時のもの)

氏名	職名
中村 行宏	株式会社テレビ神奈川 取締役 総務局長 兼 営業担当

平成25年度末退任幹事 (役職は退任時のもの)

氏名	職名
石渡 篤美	神奈川県公立中学校長会 会長
大澤 一之	社団法人神奈川県私立幼稚園連合会 副会長
當島 茂登	鎌倉女子大学児童学部 教授
名執 宗彦	神奈川県立特別支援学校校長会 副会長
村松 雅	神奈川県公立小学校長会 会長

☆ご意見やお問い合わせは、こちらまでお寄せください。☆
 神奈川県教育委員会教育局総務室企画調整グループ 〒231-8509 横浜市中区日本大通33
 TEL 045-210-8030 (直通) FAX 045-210-8920

提言Ⅱ 「かながわ教育ビジョン」の 一部改定に関する提言 (概要)

自己肯定感を基盤
 とした自分づくり

地域・家庭・学校
 つむぐ おりなす
 かながわの人づくり

平成27年5月

かながわ人づくり推進ネットワーク 幹事会

さらに詳しい内容は、こちらでご覧いただくことができます

→<http://www.geocities.jp/kanagawahito/>

「かながわ教育ビジョン」の一部改定に関する提言（概要）

未来を拓く・創る・生きる
自己肯定感を基盤とした自分づくり（生涯学習）
知識基盤社会において生涯にわたる自分づくりを支援する

地域 ・ 家庭 ・ 学校
つむぐ おりなす かながわの人づくり
○育てる思いを重ね合う
○持ち味や役割が響き合う
○学び合う、学び続ける

1 「いのち輝く」かながわの生涯にわたる自分づくり

- 1 多様化した社会の中で自ら学び続けることのできる自分づくり
- 2 一人ひとりの個性や能力をいかした社会的・職業的に自立した自分づくり
- 3 これからの社会の創造に参画・協働できる自分づくり

2 新たな教育コミュニティを創出し、活力ある地域づくり

- 4 生涯学習社会を支える地域の教育力の向上
- 5 協働して取り組むことのできる活力あるコミュニティの創出
- 6 かながわの伝統文化の継承と芸術やスポーツによる地域の振興

3 変化する社会における家庭での子育て・家庭教育を支える社会の仕組みづくり

- 7 変化する社会の中で求められる子育て・家庭教育への理解と協力
- 8 地域との連携による子どもの社会的な経験や体験の機会の充実
- 9 家庭から学校や社会への円滑な接続・連携を図る教育的な支援



4 子どもの個性と能力を大切に、互いに成長し合う場としての学校づくり

- 10 学ぶ楽しさや分かる喜びを実感できる授業と個に応じた支援を大切にする学校教育
- 11 信頼と期待に応える自主的・自律的な学校運営
- 12 子どもの成長を図る教育の質の保証・向上を担う教職員の確保と育成

5 地域・家庭・学校をつなぐ教育環境づくり

- 13 グローバル化の進展に対応した教育やインクルーシブ教育の推進に向けた環境整備
- 14 生涯にわたる自分づくりを支える教育ネットワークの構築
- 15 教育行政に係る施策・事業の計画的な実施と対応

☆提言IIについて… 県民の皆様との教育論議の成果を基に、「めざす方向性」と柱・視点をまとめた「提言I」（平成26年6月）に続き、「提言II」として、今後の10年を見据え、かながわ人づくり推進ネットワーク幹事会として協議した内容を整理したもの。5つの柱、15の視点、30の提言からなる。